

令和3年度当初予算（案）主要施策の概要

スポーツ局

問合せ先

スポーツ局総務室長	浦邊	045-285-0801
スポーツ局企画調整担当課長	千葉	045-285-0802

目 次

	ページ
I 令和3年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】	1
II 令和3年度スポーツ局主要事業体系図	2
III 令和3年度スポーツ局主要事業の概要	4
IV 参考資料	
・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた取組み	14
・東京2020大会機運醸成の取組み	16
・東京2020大会・セーリング競技に向けた取組み	18
・ねんりんピックかながわ2022に向けた取組み	19
・スポーツ推進に向けた取組み	20

I 令和3年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】

(一般会計)

(単位：千円)

内 訳 科目	令和3年度 当初予算 (案) A	令和2年度 当初予算 B	対前年度比較		本年度の財源内訳			
			増減額 A-B	伸率 A/B	特定財源			一般財源
					国庫支出金	県債	その他	
(款)総務費	(5,118,263)	(3,331,956)	(1,786,307)	(153.6%)	(16,091)	(87,000)	(2,572,308)	(2,442,864)
	6,539,751	4,772,032	1,767,719	137.0%	16,091	87,000	2,578,632	3,858,028
(項)スポーツ費	(5,118,263)	(3,331,956)	(1,786,307)	(153.6%)	(16,091)	(87,000)	(2,572,308)	(2,442,864)
	6,539,751	4,772,032	1,767,719	137.0%	16,091	87,000	2,578,632	3,858,028
小 計	(5,118,263)	(3,331,956)	(1,786,307)	(153.6%)	(16,091)	(87,000)	(2,572,308)	(2,442,864)
	6,539,751	4,772,032	1,767,719	137.0%	16,091	87,000	2,578,632	3,858,028
その他特定収入	-	-	-	-	-	-	6,587	△ 6,587
スポーツ局計	(5,118,263)	(3,331,956)	(1,786,307)	(153.6%)	(16,091)	(87,000)	(2,578,895)	(2,436,277)
	6,539,751	4,772,032	1,767,719	137.0%	16,091	87,000	2,585,219	3,851,441

(注) 上段 () 内は、給与費 (令和3年度1,421,488千円、令和2年度1,440,076千円) を除いた額を示す。

II 令和3年度スポーツ局主要事業体系図 (かながわグラウンドデザイン主要施策に基づく)

				(単位:万円)	分類	
1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) かながわパラスポーツの推進	ア	かながわパラスポーツ推進事業費	600	①	
		イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費	2,603	①	
	(2) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	186	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費	376	①	
	(3) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	かながわパラスポーツ推進事業費 (再掲)	(600)	①	
		イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費 (再掲)	(2,603)	①	
		ウ	生涯スポーツ推進事業費 (再掲)	(186)	①	
		エ	広域スポーツセンター活動事業費 (再掲)	(376)	①	
	(4) スポーツを行う習慣の確立	ア	生涯スポーツ推進事業費 (再掲)	(186)	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費 (再掲)	(376)	①	
	(5) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	ア	スポーツによる未病改善実践事業費	205	①	
		イ	ねんりんピック開催準備費	7,266	①	
		ウ	高齢者スポーツ推進事業費	2,822	①②	
		エ	生涯スポーツ推進事業費 (再掲)	(186)	①	
		オ	広域スポーツセンター活動事業費 (再掲)	(376)	①	
	2 スポーツ活動を広げる環境づくり	(1) スポーツ活動の環境整備	ア	スポーツセンター費	50,024	①
			新イ	スポーツセンター通信環境整備工事費	5,600	①
新ウ			スポーツセンター車両更新費	243	①	
エ			山岳スポーツセンター防護柵等設置工事費	1,670	①	
新オ			武道館改修工事基本・実施設計費	4,910	①	
カ			スポーツ医科学・栄養サポート事業費	492	①	
キ			競技スポーツ振興事業費	301	①	
ク			障害者スポーツサポーター養成事業費	167	①	
ケ			広域スポーツセンター活動事業費 (再掲)	(376)	①	
(2) 障がい者スポーツの推進		ア	障害者アスリート支援事業費補助	1,587	①	
		イ	障害者スポーツ普及推進事業費	4,862	①②	
		ウ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429	①	
		エ	タレント発掘・育成事業費	444	①	
		オ	障害者スポーツサポーター養成事業費 (再掲)	(167)	①	
		カ	かながわパラスポーツ推進事業費 (再掲)	(600)	①	
		キ	かながわパラスポーツ推進強化事業費 (再掲)	(2,603)	①	
ク		スポーツ医科学・栄養サポート事業費 (再掲)	(492)	①		
(3) アスリートの育成		ア	国民体育大会等関連事業費	29,129	①	
		イ	スポーツ医科学・栄養サポート事業費 (再掲)	(492)	①	
		ウ	競技スポーツ振興事業費 (再掲)	(301)	①	
		エ	タレント発掘・育成事業費 (再掲)	(444)	①	
		オ	障害者アスリート支援事業費補助 (再掲)	(1,587)	①	

3 大規模スポーツイベントの成功とそのレガシーの創出・継承

(1) 大会成功に向けた開催準備	ア	シティドレッシング等実施事業費	657	①	
	イ	セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	4,582	①	
	ウ	オリンピック・パラリンピック機運醸成費	2,204	①	
	エ	セーリング競技機運醸成費	1,211	①	
	オ	聖火リレー実施事業費	55,618	①	
	一部(新)カ	事前キャンプ等推進事業費	209,655	①	
	キ	ライブサイト実施事業費	44,737	①	
	ク	ワールドイズワン江の島セーリングカップ2021開催費負担金	2,210	①	
	ケ	東京2020大会湘南港既存艇移動事業費	44,929	①	
	コ	公共交通機関利用促進事業費	1,422	①	
	サ	ねんりんピック開催準備費(再掲)	(7,266)	①	
	シ	高齢者スポーツ推進事業費(再掲)	(2,822)	①②	
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進、レガシーの創出・継承	ア	記録誌等作成事業費	1,800	①
		イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費(再掲)	(2,603)	①
		ウ	スポーツによる未病改善実践事業費(再掲)	(205)	①
		エ	スポーツセンター費(再掲)	(50,024)	①
		(新)オ	スポーツセンター通信環境整備工事費(再掲)	(5,600)	①
		カ	山岳スポーツセンター防護柵等設置工事費(再掲)	(1,670)	①
		(新)キ	武道館改修工事基本・実施設計費(再掲)	(4,910)	①
		ク	スポーツ医科学・栄養サポート事業費(再掲)	(492)	①
ケ		競技スポーツ振興事業費(再掲)	(301)	①	
コ		タレント発掘・育成事業費(再掲)	(444)	①	
サ		障害者アスリート支援事業費補助(再掲)	(1,587)	①	
シ		オリンピック・パラリンピック機運醸成費(再掲)	(2,204)	①	
ス		セーリング競技機運醸成費(再掲)	(1,211)	①	
一部(新)セ		事前キャンプ等推進事業費(再掲)	(209,655)	①	
ソ	ねんりんピック開催準備費(再掲)	(7,266)	①		
タ	高齢者スポーツ推進事業費(再掲)	(2,822)	①②		

(注) ()は再掲。

(注) 分類の凡例

①全市町村

②政令市を除く市町村

③政令市・中核市を除く市町村

④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村

⑤横浜市、川崎市を除く市町村

⑥町村のみ

⑦特定市町村

⑧その他

※ 分類は事業の対象区域(効果が及ぶ区域)を示す。

例: スポーツセンター費は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

Ⅲ 令和3年度スポーツ局主要事業の概要

☆印は、Ⅳ参考資料
に該当

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

(1) かながわパラスポーツの推進

ア かながわパラスポーツ推進事業費 600万円 ☆

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、パラスポーツのミニ体験会の開催支援等を行うとともに、貸出用具の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。

イ かながわパラスポーツ推進強化事業費 2,603万円 ☆

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

(2) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費 186万円

県民がスポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 広域スポーツセンター活動事業費 376万円

スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(3) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア かながわパラスポーツ推進事業費（再掲） (600万円) ☆

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、パラスポーツのミニ体験会の開催支援等を行うとともに、貸出用具の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。

イ かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲） (2,603万円) ☆

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

ウ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (186万円)

県民がスポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

- エ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲）** (376万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (4) **スポーツを行う習慣の確立**
- ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲）** (186万円)
県民がスポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- イ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲）** (376万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (5) **スポーツを通じた健康・生きがいづくり**
- ア スポーツによる未病改善実践事業費** 205万円 ☆
スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンター（藤沢市善行）と大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。
- イ ねんりんピック開催準備費** 7,266万円 ☆
令和4年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）に向けた準備を着実に進める。
- ウ 高齢者スポーツ推進事業費** 2,822万円 ☆
高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜 2021 へ神奈川県選手団の派遣等を行う。
- エ 生涯スポーツ推進事業費（再掲）** (186万円)
県民がスポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

オ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (376万円)

スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

2 スポーツ活動を拓げる環境づくり

(1) スポーツ活動の環境整備

ア スポーツセンター費 5億 24万円

スポーツセンター（藤沢市善行）を適切に運営するため、施設の維持管理等を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新イ スポーツセンター通信環境整備工事費 5,600万円

スポーツセンター（藤沢市善行）において、東京2020大会事前キャンプの受入れ及び利用者の利便向上等のため、Wi-Fi整備を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新ウ スポーツセンター車両更新費 243万円

スポーツセンター（藤沢市善行）において、老朽化した車両の更新を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

エ 山岳スポーツセンター防護柵等設置工事費 1,670万円

山岳スポーツセンター（秦野市戸川）の利用者の安全確保のため、施設の周囲に防護柵設置工事を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新オ 武道館改修工事基本・実施設計費 4,910万円 ☆

武道館（横浜市港北区岸根町）の競技環境を整備するため、施設の老朽化対策改修工事及び冷暖房設備工事の基本・実施設計を行う。

カ スポーツ医科学・栄養サポート事業費 492万円 ☆

スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

キ 競技スポーツ振興事業費 301万円

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、ラグビーワールドカップ2019™で高まった機運をレガシーとして定着させるためにラグビーの普及推進に取り組む。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

- ク 障害者スポーツサポーター養成事業費** 167万円 ☆
障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。
- ケ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲）** (376万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (2) 障がい者スポーツの推進
- ア 障害者アスリート支援事業費補助** 1,587万円 ☆
東京2020大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。
- イ 障害者スポーツ普及推進事業費** 4,862万円 ☆
障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。
- ウ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費** 429万円 ☆
精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会等を開催する。
- エ タレント発掘・育成事業費** 444万円 ☆
東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。
- オ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲）** (167万円) ☆
障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。
- カ かながわパラスポーツ推進事業費（再掲）** (600万円) ☆
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、パラスポーツのミニ体験会の開催支援等を行うとともに、貸出用具の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。
- キ かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲）** (2,603万円) ☆
「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

ク スポーツ医科学・栄養サポート事業費（再掲） (492万円) ☆
スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

(3) アスリートの育成

ア 国民体育大会等関連事業費 2億9,129万円
神奈川県育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ スポーツ医科学・栄養サポート事業費（再掲） (492万円) ☆
スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

ウ 競技スポーツ振興事業費（再掲） (301万円)
県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、ラグビーワールドカップ2019™で高まった機運をレガシーとして定着させるためにラグビーの普及推進に取り組む。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

エ タレント発掘・育成事業費（再掲） (444万円) ☆
東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川県育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

オ 障害者アスリート支援事業費補助（再掲） (1,587万円) ☆
東京2020大会後の神奈川県育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。

3 大規模スポーツイベントの成功とそのレガシーの創出・継承

(1) 大会成功に向けた開催準備

ア シティドレッシング等実施事業費 657万円 ☆
東京2020大会の機運を高めるため、県庁本庁舎を大会エンブレム等でドレッシング（装飾）するほか、江ノ電の車内に子ども達が大会を応援するために描いたポスターを掲出する。

イ セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費 4,582万円 ☆
セーリング競技を盛り上げるため、様々なシティドレッシング（都市装飾）を江の島周辺で行う。また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していくため、銘板を設置する。

ウ オリンピック・パラリンピック機運醸成費 2,204万円 ☆

神奈川県ゆかりの選手を応援するための動画を県HP等で発信する。また、大会直前の壮行会に加え、大会終了後には、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀会を開催する。

エ セーリング競技機運醸成費 1,211万円 ☆

セーリング競技の機運を高めるため、セーリング競技内定選手を紹介する動画やパンフレット等を作成する。

オ 聖火リレー実施事業費 5億5,618万円 ☆

東京2020大会への関心を高めるため、オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火フェスティバルを実施する。

一部(新)カ 事前キャンプ等推進事業費 20億9,655万円 ☆

国の交付金で造成する基金を活用し、PCR検査等を実施することにより、選手達が安心してコンディション調整できる環境を新たに整備するとともに、感染予防に十分配慮した練習見学会やオンラインでの文化交流といった、「新しい生活様式」を踏まえた交流事業等を実施する。

キ ライブサイト実施事業費 4億4,737万円 ☆

東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、大型ビジョンでの競技中継等により会場と同様の臨場感が楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で実施する。

ク ワールドイズワン江の島セーリングカップ2021開催費負担金 2,210万円 ☆

東京2020大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、ワールドイズワン江の島セーリングカップ2021の開催経費の一部を負担する。

ケ 東京2020大会湘南港既存艇移動事業費 4億4,929万円 ☆

東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動し、大会終了後、再び湘南港に移動する。

コ 公共交通機関利用促進事業費 1,422万円 ☆

東京2020大会・セーリング競技の開催に向け、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現等を図るため、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促す。

サ ねんりんピック開催準備費(再掲) (7,266万円) ☆

令和4年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(愛称:ねんりんピックかながわ2022)に向けた準備を着実に進める。

シ 高齢者スポーツ推進事業費(再掲) (2,822万円) ☆

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜2021へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進、レガシーの創出・継承

ア 記録誌等作成事業費 1,800万円

神奈川県における東京2020大会の様々な取組み、感動等を次世代に伝えるため、記録誌等を作成する。

[オリンピック・パラリンピック課長 TEL 045-285-0784]

イ かながわパラスポーツ推進強化事業費(再掲) (2,603万円) ☆

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター(藤沢市善行)や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

ウ スポーツによる未病改善実践事業費(再掲) (205万円) ☆

スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンター(藤沢市善行)と大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。

エ スポーツセンター費(再掲) (5億24万円)

スポーツセンター(藤沢市善行)を適切に運営するため、施設の維持管理等を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新オ スポーツセンター通信環境整備工事費(再掲) (5,600万円)

スポーツセンター(藤沢市善行)において、東京2020大会事前キャンプの受入れ及び利用者の利便向上等のため、Wi-Fi整備を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

カ 山岳スポーツセンター防護柵等設置工事費(再掲) (1,670万円)

山岳スポーツセンター(秦野市戸川)の利用者の安全確保のため、施設の周囲に防護柵設置工事を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新キ 武道館改修工事基本・実施設計費(再掲) (4,910万円) ☆

武道館(横浜市港北区岸根町)の競技環境を整備するため、施設の老朽化対策改修工事及び冷暖房設備工事の基本・実施設計を行う。

ク スポーツ医科学・栄養サポート事業費(再掲) (492万円) ☆

スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター(藤沢市善行)において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

- ケ 競技スポーツ振興事業費（再掲）** (301万円)
 県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、ラグビーワールドカップ2019™で高まった機運をレガシーとして定着させるためにラグビーの普及推進に取り組む。
 [スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- コ タレント発掘・育成事業費（再掲）** (444万円) ☆
 東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。
- サ 障害者アスリート支援事業費補助（再掲）** (1,587万円) ☆
 東京2020大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。
- シ オリンピック・パラリンピック機運醸成費（再掲）** (2,204万円) ☆
 神奈川県ゆかりの選手を応援するための動画を県HP等で発信する。また、大会直前の壮行会に加え、大会終了後には、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀会を開催する。
- ス セーリング競技機運醸成費（再掲）** (1,211万円) ☆
 セーリング競技の機運を高めるため、セーリング競技内定選手を紹介する動画やパンフレット等を作成する。
- 一部 **新** **セ 事前キャンプ等推進事業費（再掲）** (20億9,655万円) ☆
 国の交付金で造成する基金を活用し、PCR検査等を実施することにより、選手達が安心してコンディション調整できる環境を新たに整備するとともに、感染予防に十分配慮した練習見学会やオンラインでの文化交流といった、「新しい生活様式」を踏まえた交流事業等を実施する。
- ソ ねんりんピック開催準備費（再掲）** (7,266万円) ☆
 令和4年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）に向けた準備を着実に進める。
- タ 高齢者スポーツ推進事業費（再掲）** (2,822万円) ☆
 高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜2021へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

IV 參考資料

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の 成功に向けた取組み

1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、関係機関と準備・運営及び新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、市町村、学校、企業等と連携して、県全体で機運を高め大会を成功に導く。

また、2022年に開催を控えるねりんピックかながわ2022に向けて着実に準備を進める。

2 予算額 42億9,124万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	3年度当初予算額
(1)	東京2020大会の成功に向けた取組み	40億8,793万円
ア	大会開催に向けた取組み	
	① シティドレッシング等実施事業費 東京2020大会の機運を高めるため、県庁本庁舎や江の島周辺にフラッグ等を掲出するほか、大会の記憶を継承するため、江の島等に競技開催地であることを示す記念銘板等を設置する。	5,239万円
	② オリンピック・パラリンピック機運醸成費 セーリング競技内定選手や神奈川県ゆかりの選手を応援するための動画を県HP等で発信する。また、大会直前の壮行会に加え、大会終了後には、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀会を開催する。	3,415万円
	③ 聖火リレー実施事業費 東京2020大会への関心を高めるため、オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火フェスティバルを実施する。	5億5,618万円
一部 新	④ 事前キャンプ等推進事業費 国の交付金で造成する基金を活用し、PCR検査等を実施することにより、選手達が安心してコンディション調整できる環境を新たに整備するとともに、感染予防に十分配慮した練習見学会やオンラインでの文化交流といった、「新しい生活様式」を踏まえた交流事業等を実施する。	20億9,655万円
	⑤ ライブサイト実施事業費 東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、大型ビジョンでの競技中継等により会場と同様の臨場感が楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で開催する。	4億4,737万円
	⑥ 学校連携観戦チケット関連事業 東京2020大会の会場観戦を通してスポーツの素晴らしさを体験し、一生の財産として心に残る大会とするため、子どもたちに東京2020大会の観戦機会を提供する。	4,690万円
	⑦ 文化オリンピアド推進事業費 東京2020組織委員会主催の「東京2020 NIPPONフェスティバル」に参画するとともに、市町等が実施する東京2020大会に関連する事業を支援する。	7,236万円
	⑧ 東京2020大会・セーリング競技開催に向けた準備 東京2020大会・セーリング競技を開催するため、湘南港にある既存艇の移動等を行う。	4億4,929万円
	⑨ 公共交通機関利用促進事業費 大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現等を図るため、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促す。	1,422万円

区分	主な事業名及び事業概要	3年度当初予算額
イ 大会開催に向けた警備等		
	⑩ 警備体制の強化 東京2020大会を安全かつ円滑に開催するため、会場周辺に設置した防犯カメラや気球カメラの映像を分析することにより、観客等の異常な混雑状況や不審物の置き去り等を検知し、雑踏事故やテロ等違法行為を未然に防止する。	1億6,600万円
	⑪ 危機管理体制及び消防・救急体制の強化 東京2020大会期間中の情報連絡・収集体制を充実するとともに、消防・救急体制を強化するため、応援部隊を受け入れる消防本部及び応援を行う消防本部に対して補助する。	2,624万円
	○ その他 ワールドイズワン江の島セーリングカップ2021開催費負担金など7事業	1億2,623万円
(2) 今後のスポーツ活動の推進に向けた取組み		2億 331万円
ア 東京2020大会等を契機としたスポーツ施策の展開		
新	⑫ 武道館改修工事基本・実施設計費 武道の推進拠点である武道館（横浜市港北区岸根町）の競技環境を整備するため、施設の老朽化対策改修工事及び冷暖房設備工事の基本・実施設計を行う。	4,910万円
	○ その他 スポーツによる未病改善実践事業費など5事業	5,332万円
イ ねんりんピックかながわ2022に向けた取組み		
	⑬ ねんりんピックかながわ2022の開催準備及び高齢者スポーツの推進 令和4年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）に向けた準備を着実に進めるとともに、高齢者スポーツの普及・振興、健康づくりを推進する。	1億 89万円
合 計		42億9,124万円

問合せ先			
【①、②、④、⑤】	スポーツ局オリンピック・パラリンピック課	課長 河部	電話 045-285-0784
【①・②セーリング競技】	スポーツ局	競技調整担当課長 萩原	電話 045-285-0370
【③】	スポーツ局 オリンピック・パラリンピック担当部長	三枝	電話 045-285-0783
【⑥県立、市町村立学校】	教育局指導部保健体育課	課長 幸田	電話 045-210-8300
【⑥私立学校】	福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課	課長 山中	電話 045-210-3760
【⑦】	国際文化観光局	マグカル担当課長 赤池	電話 045-285-0760
【⑧、⑨】	スポーツ局セーリング課	課長 矢島	電話 045-285-0785
【⑩】	警察本部警備部オリンピック・パラリンピック対策課	課長代理 本田	電話 045-211-1212(内線6411)
【⑪】	くらし安全防災局総務危機管理室	企画調整担当課長 青木	電話 045-210-3412
【⑫、⑬高齢者スポーツの推進】	スポーツ局スポーツ課	課長 加藤木	電話 045-285-0791
【⑬ねんりんピックかながわ2022】	スポーツ局ねんりんピック課	課長 渡邊	電話 045-285-0339

一部新 東京 2020 大会機運醸成の取組み

1 目的

東京 2020 大会の機運を高めるため、県庁本庁舎や江の島周辺にフラッグ等を掲出するとともに、大会直前には神奈川県ゆかりの選手を応援するための壮行会を実施する。

また、大会前の最大の盛り上げとなるオリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルをそれぞれ実施するとともに、事前キャンプにおいては、国の交付金で造成する基金を活用し、選手達が安心してコンディション調整できる環境を整備する。

さらに、大会期間中には、大型ビジョンでの競技中継等により会場と同様の臨場感が楽しめる「ライブサイト」を実施する。

2 予算額 31 億 8,666 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) シティドレッシング等実施事業費	
東京 2020 大会の機運を高めるため、県庁本庁舎を大会エンブレム等でドレッシング（装飾）するほか、江ノ電の車内に子ども達が大会を応援するために描いたポスターを掲出する。	657
(2) セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	
セーリング競技を盛り上げるため、様々なシティドレッシング（都市装飾）を江の島周辺で行う。また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していくため、銘板を設置する。	4,582
(3) オリンピック・パラリンピック機運醸成費	
神奈川県ゆかりの選手を応援するための動画を県HP等で発信する。また、大会直前の壮行会に加え、大会終了後には、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀会を開催する。	2,204
(4) セーリング競技機運醸成費	
セーリング競技の機運を高めるため、セーリング競技内定選手を紹介する動画やパンフレット等を作成する。	1,211

(5) 聖火リレー実施事業費	
東京 2020 大会への関心を高めるため、オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火フェスティバルを実施する。	55,618
一部 新 (6) 事前キャンプ等推進事業費	
国の交付金で造成する基金を活用し、PCR検査等を実施することにより、選手達が安心してコンディション調整できる環境を新たに整備するとともに、感染予防に十分配慮した練習見学会やオンラインでの文化交流といった、「新しい生活様式」を踏まえた交流事業等を実施する。	209,655
(7) ライブサイト実施事業費	
東京 2020 大会をオール神奈川で盛り上げるため、大型ビジョンでの競技中継等により会場と同様の臨場感が楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で開催する。	44,737

(※) 各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。



(江の島ドレッシングの様子)



(神奈川県ゆかりの選手応援動画)

問合せ先			
【(1)、(3)、(6)、(7)】	オリンピック・パラリンピック課長	河部	電話 045-285-0784
【(2)、(4)】	競技調整担当課長	萩原	電話 045-285-0370
【(5)】	オリンピック・パラリンピック担当部長	三枝	電話 045-285-0783

東京 2020 大会・セーリング競技に向けた取組み

1 目的

湘南港（江の島）において東京 2020 大会・セーリング競技を開催するため、湘南港に保管されている既存艇の移動等の取組みを進める。



2 予算額 4 億 8,562 万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) 東京 2020 大会湘南港既存艇移動事業費	
東京 2020 大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動し、大会終了後、再び湘南港に移動する。	44,929
(2) ワールドイズワン江の島セーリングカップ 2021 開催費負担金	
東京 2020 大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、ワールドイズワン江の島セーリングカップ 2021 の開催経費の一部を負担する。	2,210
(3) 公共交通機関利用促進事業費	
東京 2020 大会・セーリング競技の開催に向け、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促すとともに、江の島を訪れる方の利便性を高めることで、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現等を図る。	1,422

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

問合せ先

セーリング課長 矢島 電話 045-285-0785

ねんりんピックかながわ 2022 に向けた取組み

1 目的

令和4年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ 2022）に向けた準備を着実に進めるとともに、大会の成功に向けて、高齢者スポーツの普及・振興、健康づくりを推進する。

2 予算額 1億 89万円

3 事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1) ねんりんピック開催準備費	
ねんりんピックかながわ2022に向けて、県・政令市実行委員会において、大会開催要領等を策定するとともに、開催機運の醸成を図るため大会専用ウェブサイトやSNSによる周知、交流大会を開催する市町実行委員会に対する準備経費の補助など、準備を着実に進める。	7,266
(2) 高齢者スポーツ推進事業費	
<ul style="list-style-type: none"> ○ ゆめかながわシニアフェスタの開催 高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する場として「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催し、その成績等を参考に、ねんりんピックかながわ2022への派遣選手を選考する。 ○ ねんりんピック岐阜2021への派遣 地域における高齢者の生きがいづくりと社会参画活動のリーダー養成を目的として、2021年に岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜2021へ神奈川県選手団の派遣等を行う。 	2,822

（※）各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。



（ねんりんピック紀の国わかやま 2019
弓道交流大会）



（ゆめかながわシニアフェスタ
ラグビーフットボール大会）

問合せ先

- 【(1)】ねんりんピック課長 渡邊 電話 045-285-0339
 【(2)】スポーツ課長 加藤木 電話 045-285-0791

スポーツ推進に向けた取組み

1 目的

県の総合的なスポーツ推進拠点として整備し、令和2年7月21日に供用開始したスポーツセンター（藤沢市善行）における取組みや、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」の取組みを通じて、更なるスポーツの推進を図る。

2 予算額 1億1,391万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) スポーツセンターを活用した取組み	
① 生涯を通じたスポーツによる未病の改善	
ア スポーツによる未病改善実践事業費 スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンターと大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。	205
② 競技力向上とアスリートの育成支援	
ア タレント発掘・育成事業費 東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川県育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンターにおいて運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。	444
イ スポーツ医科学・栄養サポート事業費 スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンターにおいて、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。	492
③ かながわパラスポーツの活動機会の拡大・理解促進	
ア かながわパラスポーツ推進強化事業費 「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンターや特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催するとともに、障がい者スポーツを支える人材の資質向上研修等を行う。	2,603

主な事業の概要	予算額
(2) かながわパラスポーツの推進	
① かながわパラスポーツの普及推進	
ア かながわパラスポーツ推進事業費 「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、パラスポーツのミニ体験会の開催支援等を行うとともに、貸出用具の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。	600
イ かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲） 「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンターや特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。	(2,603)
② 障がい者スポーツの推進	
ア 障害者スポーツ普及推進事業費 障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。	4,862
イ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。	429
ウ 障害者スポーツサポーター養成事業費 障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。	167
③ 障がい者アスリートの支援	
ア 障害者アスリート支援事業費補助 東京2020大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。	1,587

(※) 各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符号しない。



(未病改善スポーツドック)



(県障害者スポーツ大会
アーチェリー)

問合せ先
スポーツ課長 加藤木 電話 045-285-0791